



広報

なほ

市民の友

第640号 毎月1回発行
2004年(平成16年)

5月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 光文堂印刷機

市の人口と世帯	
2004(平成16)年3月末現在	
総人口	311,012(1,966)
男	150,478(1,007)
女	160,534(959)
世帯数	123,145(1,238)
住民基本台帳人口の内部(外国人を除く)	
本 庁	89,141
真和志	105,552
首 里	58,961
小 禄	55,392



那覇に新しいキャラクター誕生

ベロタクシー稼動!

那覇に新しいキャラクター(個性)が走りだしました。ドイツ生まれのおしゃれな自転車タクシー「ベロタクシー」が5月1日から国際通り周辺市街地を走行します。「ベロタクシー」の「ベロ」はラテン語で自転車のこと。環境先進国ドイツで、二酸化炭素を排出しない交通手段として、10年も前からベルリン市内を走っています。

走行速度11キロの、たまご型でかわいい「ベロ」に、道行く人は「がんばって!」と声をかけてくれます。街の人に手を振りながら、ゆっくりと風景を眺めて移動ができ、ちょっとした遊園地気分も味わうことができます。

「スローライフ」(ゆったり生きる)の沖縄ですが、そこに住む私たちは、日常環境が及ぼすストレスを、知らず知らずにかけています。慢性的な渋滞による排ガス、日中の強い日差しが蓄積されたコンクリートとアスファルトに覆われる市街地。それは、温暖化のいちばんの原因であり、地球環境が危険にさらされているのです。今、私たちに必要な環境に配慮した、ゆとりある生活の実践のひとつとして、「ベロタクシー」を利用していかがでしょうか。

主な紙面	
市民のみなさまの	2
ごみ減量に感謝します	2
那覇市の水ごからくるの	3
日米地位協定って	3
ナンのコト!?	4
市立病院に新機登場	5
情報PACK	7

市長談 2 TAIDAN 13



ささくろ 佐々倉 玲於
地域活性化協力隊
- We love Okinawa - 代表

高知県出身。琉大農学部生産環境学科卒業。むらづくり・まちづくりに関わりながら生きて、生きて、いきたいと、00年学生主体のNPO「地域活性化協力隊」を立ち上げ、那覇を中心にワークショップの企画・運営、イベント開催などまちづくりに関わる事業を展開。

もっとコミュニケーションを

意外、問題の多くは、一つの解決策につながることも多く、それを上手に整理できれば、自然と何をすべきか分かると思います。

市長 全国的に行政は財政が厳しく、地域の力を借りた市政運営が必要になっていきます。そのために、市役所が市民から信頼されるよう頑張っています。例えば、公園の維持・管理に市では年間1億円かかっている。それを地域の住民が、草を刈ったり、掃除をしてくれたり、市からは掃除道具や花の苗木を提供することで、半分以上の予算に節約することができそうです。

佐々倉 地域の方を動かすには、コミュニケーションが必要だと思います。コミュニケーションがなければ、言われたら、僕だって「お前がやれよ」と言ってしまう。しかし、普段からコミュニケーションが取れていれば、話し合いによって自発的に活動ができると思います。基本的なことですね。



本紙は「カラーバリアフリー(色覚障壁の除去)」につとめています。

お気づきの点がありましたらお寄せ下さい。

☎862-9942 秘書広報課

100再生紙を使用しています。